

4 ナタネ油の搾油から販売まで

(1) ナタネ栽培の状況

ナタネは世界では、中国で最も多く栽培されており、次いで、インド、カナダ、オーストラリアとなっています。

国連食糧農業機関の調査では、表4 - 1のようになっています。

表4 - 1 世界のナタネ栽培面積

順位	国名	作付面積 (万 ha)	作付割合 (%)	収穫量 (万 t)	反収 (t/ha)
1	中国	720	30.4	1,150	1.60
2	インド	480	20.3	365	0.76
3	カナダ	469	19.8	667	1.42
4	オーストラリア	150	6.3	142	0.95
5	ドイツ	127	5.4	364	2.87
6	フランス	108	4.6	332	3.07
7	イギリス	46	1.9	184	4.00
8	アメリカ	43	1.8	69	1.60
9	ポーランド	43	1.8	75	1.74
10	バングラディシュ	30	1.3	22	0.73
	その他	153	6.5	224	-
	合計	2,369	100.0	3,593	1.52

FAO (国連食糧農業機関) 2003年

出典：「第2回全国菜の花学会・楽会」2005年4月の資料

財務省貿易統計によれば、日本へのナタネの輸入量は、2004年度は約227万トンです。率では、カナダから73.37%、オーストラリアから26.62%で、合わせて99.99%となっています。

なお、国内産については、青森県横浜町の調査をもとに計算してみると、平成17年の集荷見込みで、表4-2のようになっています。いずれも菜の花プロジェクトの取組が行われているところとなっています。

表4-2 国産なたねの集荷見込み

道県名	集荷量
青森	454トン
北海道	366トン
滋賀	45トン
鹿児島	14トン
富山	7トン
長野	3トン
計	889トン

(愛知県農林水産部において計算)

(2) 搾油と食用油の状況

ア 輸入されたなたね

輸入されたなたねは、大手の製油工場において、圧縮、抽出、精製の過程を経て一般に売られている商品になります。

日本における食用油市場は1千億円程度ですが、1999年以降、「体に脂肪がつきにくい」という「健康油」が売り出されて以来、そのシェアが伸びてきています。

通常の食用油であるキャノーラ油の1キログラム当たりの価格が、170円～380円であるのに対して、「健康油」の価格は790円～890円と割高になりますが、主に中高年層に購入されています。

よく売れている食用油には表4-3のようなものがあります。

表 4 - 3 食用油の売れ筋ベスト 10

順位	商品名	販売価格	1 kgあたり単価
1	エコナクッキングオイル	5 1 8 円	8 6 0 円
2	キャノーラ油	2 8 5 円	2 2 0 円
3	エコナクッキングオイルマヨネーズ風味	5 3 2 円	8 9 0 円
4	サラダ油	2 6 0 円	1 7 0 円
5	キャノーラ油ヘルシーライト	3 7 9 円	3 8 0 円
6	ヘルシーリセッタ	5 2 8 円	8 8 0 円
7	さらさらキャノーラ油	2 1 4 円	2 1 0 円
8	イオン・マイカルキャノーラ油	2 7 4 円	1 8 0 円
9	健康サララ	4 7 5 円	7 9 0 円
10	ボスコエキストラバージンオリーブオイル	5 7 6 円	1 , 2 6 0 円

(日経MJ 2005年10月21日版をもとに愛知県農林水産部において計算)

なお、油を油そのままではなくドレッシング製品とすると1キログラム当たりの単価は大変高くなります。

このように、なたね油についても付加価値を高める工夫が必要です。

商品名	販売価格	1 kgあたり単価
エコナごまドレッシング	3 6 5 円	1 , 7 4 0 円

イ 国内産のなたね油

国内産のなたね油は、地域の特産品として道の駅や農協などにおいて販売されています。

価格は1キログラム当たり、1,200円～2,400円で輸入なたねからできる食用油と比較すると大変割高となっています。

各地の菜の花プロジェクトの取り組みで生産された食用油がこのように高くなるのは、国産なたねの栽培にかかる経費が高つくことはもちろんですが、「压榨法」という昔ながらの製法で搾油されていることによります。

表 4 - 4 国産ナタネから搾ったナタネ油の価格

産地	販売価格	1 キログラム当たり単価
北海道滝川市	7 2 0 円	2 , 4 0 0 円
青森県横浜町	1 , 0 0 0 円	2 , 0 0 0 円
滋賀県愛東町	6 0 0 円	2 , 1 4 0 円
富山県戸出町	1 , 7 0 0 円	1 , 7 0 0 円
山形県三川町	6 0 0 円	1 , 2 0 0 円

(静岡県菜の花資源循環システム研究会聞き取り結果をもとに愛知県農林水産部において計算)

(ア) 搾油の状況

国内でも生産量の多い青森県横浜町のナタネは、青森県内だけではなく、北海道、富山、愛知、滋賀、鹿児島などの搾油会社が購入し、製品化されています。

静岡県においては、数社の搾油会社がありますが、ロットや設備の関係から、県内産ナタネの搾油は行われておらず、愛知、滋賀において搾油されています。

なお、少量の場合は、小型搾油機を使用し、児童の体験学習などに利用されています。

(イ) 搾油機

グループ向けの小・中型の搾油機には次ページのようなものがあります。絞る際には、種の性質に合った条件を設定して、機械の調整を行うこととなります。

中型電動搾油機

W 100 - 400型 (石野式)

定 価 : 367,500 円 (消費税込み)

用 途 : 菜種搾油

処理能力 : 約7kg毎時

W 100 - 400B型 【ヒーター付】(石野式)

定 価 : 383,250 円 (消費税込み)

用 途 : ゴマ、エゴマ、菜種、
ひまわり他搾油

処理能力 : 約7kg毎時

電源電圧 : 100V、400W

外形寸法 : 幅 240、奥行 700、高さ 300

重 量 : 25kg



小型電動搾油機

家庭用 100VでOK

S 100 - 200型 (石野式)

定 価 : 157,500 円 (消費税込み)

用 途 : 菜種搾油

処理能力 : 約3.5~4kg毎時

S 100 - 200B型 【ヒーター付】(石野式)

定 価 : 194,250 円 (消費税込み)

用 途 : ゴマ、エゴマ、菜種、
ひまわり他搾油

処理能力 : 約3.5~4kg毎時

- ・原料供給、粕排出が自動で連続運転可
- ・朝市などで搾油デモ販売、村おこし、休耕田対策に
- ・旅館、民宿、道の駅など

電源電圧 : 100V、200W 経験、熟練不要

外形寸法 : 幅 220、奥行 580、高さ 272

重 量 : 22kg



小型手動搾油機

KT - 10T型 (石野式)

定 価 : 87,500 円 (消費税込み)

用 途 : 菜種、ヒマフリ、エゴマ 椿等

手 動 : 『一番搾り』で品質良好。熟練不要

処理能力 : 原料 200ccを5~10分にて搾油

- ・ゴマ粕は『炒りゴマ』に、南京豆粕はケーキの材料など用途が面白い

外形寸法 : 幅 250、奥行 350、高さ 400

重 量 : 30kg



ウ 愛知県のナタネ

愛知県においては、ナタネは主に東三河地域、豊田加茂地域において栽培されています。

県内で栽培されたナタネは、少量は自前の設備で搾油されたり、滋賀県の工場において搾油され、自家用に使われています。また、愛知県内の搾油工場において製品化され、100%地元産の油として商品化されたものもあります。

販売価格は、1本(290g)525円で、1kg当たりでは1,800円となっています。

愛知県内産のナタネ油



愛知県内において搾油機、設備 を有している団体・会社
J A あいち女性協議会 小牧市女性の会（総合学習教材用） 田原市 太田油脂株式会社岡崎工場

愛知県では、県内の搾油工場に恵まれていることから、地産地消に有利な条件が整っているといえます。良い商品は割高になることは仕方がないというものの、消費者に納得して購入していただくための工夫、より付加価値を高める工夫が必要となります。

今後、安定した量を供給していくには、菜の花の栽培面積の拡大と併せて、搾油協力工場との連携体制を整えていくことが大切になります。